第７節　伐開・除根等

７－１　伐開・除根

７－１－１　工事支障木伐採　S1000

設計積算参考資料「第２　立木伐採積算基準」による。

７－１－２　除根工（機械施工）　S1010

（100㎡当たり）

機種	規格	名称	単位	疎林	中林	密林
ブルドーザ	排出ガス対策型（第２次基準値）普通11ｔ級	ブルドーザ運転	h	0.67	0.84	1.00
		普通作業員（山林砂防工）	人	0.27	0.34	0.40
		計				
	排出ガス対策型（第２次基準値）普通15ｔ級	ブルドーザ運転	h	0.33	0.42	0.50
		普通作業員（山林砂防工）	人	0.13	0.17	0.20
		計				
	排出ガス対策型（第２次基準値）普通21ｔ級	ブルドーザ運転	h	0.25	0.29	0.33
		普通作業員（山林砂防工）	人	0.10	0.12	0.13
		計				
バックホウ	排出ガス対策型（第２次基準値）クローラ型 山積0.45㎥（平積0.35㎥）	バックホウ運転	h	0.80	1.01	1.22
		普通作業員（山林砂防工）	人	0.03	0.04	0.05
		計				
	排出ガス対策型（第２次基準値）クローラ型 山積0.8㎥（平積0.6㎥）	バックホウ運転	h	0.46	0.58	0.70
		普通作業員（山林砂防工）	人	0.03	0.04	0.05
		計				

備考　１．適用区分は、次を標準とする。
- 疎林：立木蓄積が30㎥/ha以上、60㎥/ha未満の場合
- 中林：立木蓄積が60㎥/ha以上、90㎥/ha未満の場合
- 密林：立木蓄積が90㎥/ha以上の場合

２．本表は、立木伐木後の除根を主体とし、敷地端までの小運搬・集積作業を含む。

３．下記の場合には、原則として計上しない。
- 路床仕上面で路盤工等の支障とならない場合
- 根株がおおむね30cm以下で、切取作業中に必然的に除根される場合
- 除根により法面の安定が阻害される場合

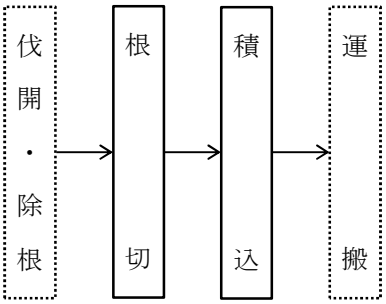
７－２　根切・積込

７－２－１　適用範囲

本歩掛は、伐開・除根に伴い発生した根株を、建設資材として利用し又は工事区域外に搬出する際の根切・積込作業に適用し、切口径0.5m以下、株高1.0m以下の根株を対象とする。

７－２－２　施工概要

施工フローは、下図を標準とする。



備考　本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

７－２－３　施工歩掛

１　根切工　S1020

（10㎥当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　　量
特　殊　作　業　員		人	0.63
普通作業員（山林砂防工）		〃	0.42
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型（第２次基準値）クローラ型 山積0.45㎥（平積0.35㎥）	h	3.3
諸　雑　費　率		%	9

備考　１．根株から土石を振るい落とす作業を含む。

２．根切は、張伸びた根を切り落とす程度を標準とする。

３．諸雑費は、チェーンソーの損料及び燃料等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

２　根株積込　S1030

（10㎥当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　　量
普通作業員（山林砂防工）		人	0.27
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型（第２次基準値）クローラ型 山積0.45㎥（平積0.35㎥）	h	3.6

備考　根切により切り落とされた根くずの積込を含む。

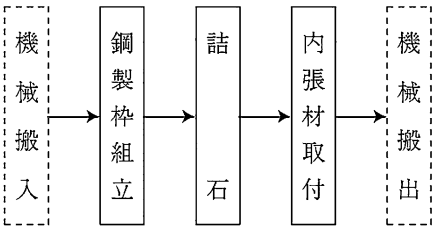
２－２　鋼製枠工　S2245　S2250　S2252

１　適 用 範 囲

本歩掛は、鋼製の枠組の中に石材等を詰める構造の治山ダム工、土留工及び護岸工等の組立に適用する。

２　施 工 概 要

施工フローは、下図を標準とする。



備考　１．本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。

２．内張材取付は、エキスパンドメタルの取付であり、必要に応じて計上する。

３　施 工 歩 掛

⑴　鋼製枠組立　S2245

（１ｔ当たり）

名　　称	規　　格	単位	組立機械	
			バックホウ	ラフテレーンクレーン
一般世話役		人	0.15	0.20
普通作業員（山林砂防工）		〃（〃）	1.18	1.60
バックホウ運転	クローラ型　クレーン機能付 排出ガス対策型（第２次基準値） 山積0.8㎥（平積0.6㎥）2.9ｔ吊	h	1.59	
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型（第１次基準値） 油圧伸縮ジブ型16ｔ吊	日		0.06

備考　本表は20m以内の小運搬を含む。

⑵　中詰工　S2250

（１㎥当たり）

名　　称	規　　格	単位	人力詰石	バックホウによる詰石		ラフテレーンクレーンによる詰石
				山積0.45㎥（平積0.35㎥）	山積0.80㎥（平積0.60㎥）	
普通作業員（山林砂防工）		人（〃）	0.30	0.10	0.10	0.15
バックホウ運転	排出ガス対策型（第２次基準値） クローラ型	h	－	0.30	0.20	－
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型（第１次基準値） 油圧伸縮ジブ型16ｔ吊	日	－	－	－	0.02

備考　１．本表は20m以内の小運搬を含む。

２．機械詰石は、詰石を直接構造体内に卸す場合に適用する。

令和８年10月22日改定

⑶　エキスパンドメタル取付　S2252

（10㎡当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　　量	備　　考
普通作業員(山林砂防工)		人	0.20	

備考　本表には20m以内の小運搬を含む。

⑷　吸出防止材設置

※　本歩掛は、治山林道必携「森林整備保全事業施工パッケージ型積算方式の基準」２章㉒吸出し防止材設置工によるものとし、適用に当たっては、「第１章　総則」１－１の５を参照すること。

4　単　価　表

⑴　鋼製枠組立　S2245

（１ｔ当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
一　般　世　話　役		人		
普　通　作　業　員（山林砂防工）		〃（〃）		
鋼　　製　　枠		t	1	
バックホウ運転	クローラ型　クレーン機能付 排出ガス対策型（第２次基準値） 山積0.8㎥（平積0.6㎥）2.9ｔ吊	h		
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型（第１次基準値） 油圧伸縮ジブ型16ｔ吊	日		

備考　組立に適用する機械は、上表のうち現地の作業条件に適合した機種を選定する。

⑵　中　詰　工　S2250

（１㎥当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
普　通　作　業　員（山林砂防工）		人（〃）		
詰　　石		㎥	1	
バックホウ運転	クローラ型　排出ガス対策型（第２次基準値）山積0.45㎥（平積0.35㎥）	h		
〃	クローラ型　排出ガス対策型（第２次基準値）山積0.8㎥（平積0.6㎥）	〃		
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型（第１次基準値） 油圧伸縮ジブ型16ｔ吊	日		

備考　機械による詰石作業の場合は、上表のうち現地の作業条件に適合した機種を選定する。

⑶　エキスパンドメタル取付　S2252

（１㎡当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
普通作業員(山林砂防工)		人		
エキスパンドメタル		㎡	1	

令和８年10月22日改定

第16節　木材チップ化

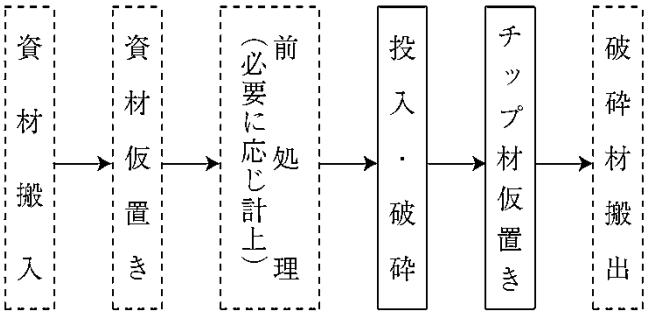
16－１　木材チップ化（一次破砕）　S2700

１　適 用 範 囲

本歩掛は、仮置き場に集積した木材、根株等を土場に還元する等の目的で自走式木材破砕機により一次破砕までを行う工程に適用する。植生基材などに用いるためにチップを細かくする二次破砕には適用できない。

２　施 工 概 要

施工フローは、下図を標準とする。



備考　１．本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。
２．根株（切口径0.5m以下、株高1.0m以下）に前処理が必要な場合は、第２章第３節「３－４準備費」により別途計上する。
３．二次破砕が必要な場合は、別途見積りにより計上する。

３　施 工 歩 掛

木材チップ化の施工歩掛は、次表を標準とする。

（10㎥当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　要
自走式木材破砕機運転	タブ式150kw	h	2.0	破砕
掴み装置付バックホウ運転	クローラ型　排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.45㎥（平積0.35㎥）掴み装置開口幅1,700～2,000㎜	h	2.0	投入

備考　１．木材破砕機のスクリーン径は、50㎜程度を標準とする。
２．設計数量は、チップ化後の体積とする。

令和８年10月22日改定

4　単 価 表

⑴　木材チップ化　　S2700

（10㎥当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　要
自走式木材破砕機運転	タブ式150kw	h		
掴み装置付バックホウ運転	クローラ型　排出ガス対策型（第２次基準値）山積0.45㎥（平積0.35㎥）掴み装置開口幅1,700～2,000㎜	h		
計				

⑵　機械運転単価表

機　械　名	規　　格	指　定　事　項
自走式木材破砕機	タブ式150kw	
掴み装置付バックホウ	クローラ型 排出ガス対策型（第２次基準値） 山積0.45㎥（平積0.35㎥） 掴み装置開口幅1,700～2,000㎜	機械損料１→ 掴み装置開口幅1,700～2,000㎜ 機械損料２→ バックホウ（クローラ型・排出ガス対策型（第２次基準値）・山積0.45㎥（平積0.35㎥））

令和８年10月22日改定

コード	施工単価コード名称	ページ
第２節　区画線工〔標準単価〕		
Ｓ4020	区画線設置工（標準単価）	19－８
第３節　防護柵設置工〔市場単価〕		
Ｓ4030	ガードレール設置工（市場単価）	19－11
Ｓ4032	ガードレール設置工（耐雪型）（市場単価）	19－11
Ｓ4034	ガードレール撤去工（市場単価）	19－11
Ｓ4036	ガードレール設置工（景観型）（市場単価）	19－11
Ｓ4038	ガードレール設置工（耐雪景観型）（市場単価）	19－11
Ｓ4100	落石防護柵（中間、端末支柱設置・撤去）（市場単価）	19－15
Ｓ4102	落石防護柵（ロープ金網設置・撤去）（市場単価）	19－15
Ｓ4104	落石防護柵（ステーロープ設置）（市場単価）	19－15
Ｓ4110	落石防止網（金網・ロープ設置）（市場単価）	19－21
Ｓ4111	落石防止網（アンカー設置）（市場単価）	19－21
Ｓ4112	落石防止網（ポケット式支柱設置）（市場単価）	19－21
第４節　法面工〔市場単価〕		
Ｓ4041	吹付枠工（市場単価）	19－36
Ｓ4042	ラス張工（法面清掃）（市場単価）	19－36
Ｓ4050	モルタル吹付工（市場単価）	19－26
Ｓ4051	コンクリート吹付工（市場単価）	19－26
Ｓ4052	植生工（機械播種施工）（市場単価）	19－26
Ｓ4053	植生工（人力施工）（市場単価）	19－26
Ｓ4055	繊維ネット工（市場単価）	19－26
第５節　道路反射鏡設置工〔標準単価〕		
Ｓ4170	道路反射鏡設置・撤去工（標準単価）	19－41
第６節　視線誘導標設置工〔市場単価〕		
Ｓ4160	視線誘導標設置工（市場単価）	19－44
Ｓ4162	視線誘導標撤去工（市場単価）	19－44
第７節　コンクリートブロック積工〔標準単価〕		
Ｓ4180	コンクリートブロック積工（標準単価）	19－47
（Ｓ4186）	積ブロック工（ブロック積工）（標準単価）	19－47
第８節　排水構造物工〔標準単価〕		
Ｓ4190	排水構造物工（Ｕ型側溝）（標準単価）	19－50
Ｓ4191	排水構造物工（自由勾配側溝）（標準単価）	19－50
Ｓ4192	排水構造物工（蓋版）（標準単価）	19－50
Ｓ4195	排水構造物工（横断溝）（標準単価）	19－50

令和８年10月22日訂正

コード	施工単価コード名称	ページ
第９節　道路標識設置工〔市場単価〕		
Ｓ4090	標識柱・基礎設置（路側式）（市場単価）	19－53
Ｓ4093	標識板設置（案内標識（新設））（市場単価）	19－53
Ｓ4095	標識板設置（警戒・規制等）（市場単価）	19－53
Ｓ4097	標識柱・基礎撤去（路側式）（市場単価）	19－53
Ｓ4099	標識板撤去（市場単価）	19－53
第10節　構造物とりこわし工〔標準単価〕		
Ｓ4120	構造物とりこわし工（標準単価）	19－58
第11節　鉄筋挿入工（ロックボルト工）〔市場単価〕		
Ｓ4060	鉄筋挿入工（ロックボルト工）（市場単価）	19－60
Ｓ4062	削孔機械の上下移動（市場単価）	19－60
Ｓ4064	仮設足場の設置・撤去（市場単価）	19－60

コード番号	名称 規格	機関出力 (kW)	機械質量 (t)	年間標準			標準運転時間	標準運転日当たり	標準供用日当たり運転時間	損料内訳				標準運転1時間当たり(又は1日当たり)換算値				標準供用1日当たり換算値				運転1時間当たり燃料消費量 (ℓ/h)	摘要
				運転時間 (時間)	運転日数 (日)	供用日数 (日)				運転時間又は運転日当たり損料 (円)	供用1日当たり損料			無積雪地 (円)		積雪地 (円)		無積雪地 (円)		積雪地 (円)			
											無積雪地 (円)	積雪地 (円)											
	2．一般機械損料																						
MR8500	発動発電機［ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動］ 排出ガス対策型（第２次） 17/20kVA	19	0.64	—	110	140			0.79	1,570	2,190	2,410		4,350		4,620		3,420		3,640		2.3	
MR8510	発動発電機［ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動］ 排出ガス対策型（第２次） 20/25kVA	23	0.88	—	110	140			0.79	1,700	2,370	2,610		4,710		5,000		3,700		3,940		2.8	
MR8520	発動発電機［ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動］ 排出ガス対策型（第２次） 37/45kVA	42	1.2	—	110	140			0.79	1,850	2,580	2,840		5,140		5,440		4,040		4,300		5.2	

備考　本表は、林業土木工事独自で使用する機械損料である。

令和８年10月22日改定

2　施 工 歩 掛

（10基当たり）

名　　称	規　　格	単位	数量	摘　　要
ハーフボックス		基	10	
一 般 世 話 役		人	0.18	
普通作業員（山林砂防工）		〃	2.30	
トラックレーン賃料	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日	0.28	

備考　1．構造は林業土木工事標準図による。
　　2．本表は20m以内の小運搬を含んでいる。
　　3．本表には中詰を含まないので、必要な資材による歩掛を別途加算する。
　　4．トラッククレーンは、組立、敷設に使用する。

５－４　パネル柵据付（県産スギ（間伐材含）使用）　S7780

1　施 工 歩 掛

（100枚当たり）

名　称	規　　格	単位	数　　量		摘　　要
			0.5mタイプ（0.50m×1.5m）	0.8mタイプ（0.80m×1.5m）	
パネル材料		枚	100		杭及び連結材を含む
一般世話役		人	0.35		
普通作業員（山林砂防工）		〃	4.32		床拵え、設置、杭打仕上一式
バックホウ運転	排出ガス対策型（第２次基準値）クローラ型 山積0.45㎥（平積0.35㎥）	h	14.08		

備考　1．構造は林業土木工事標準図による。
　　2．本表は20m以内の小運搬を含んでいる。
　　3．この歩掛には、床均し及び埋め戻し作業を含む。
　　4．バックホウは、埋戻等土工部分に使用する。
　　5．吸出防止材を設置する場合は、普通作業員（山林砂防工）1.03人を加算する。

５－７　ウッドカーブ据付（盛土用）（県産スギ（間伐材含）使用）　S7763

１　施 工 歩 掛

（10ｍ当たり）

名　　称	規　　格	単位	数量	摘　　要
ウッドカーブ	φ＝８㎝、Ｌ＝0.2m	本	25.00	５連使用・防腐処理を含む
ウッドカーブ	φ＝８㎝、Ｌ＝0.2m	本	20.80	６連使用・防腐処理を含む
一 般 世 話 役		人	0.04	
普通作業員（山林砂防工）		人	0.43	

備考　構造は林業土木工事標準図による。

５－８　木製駒止据付（県産スギ（間伐材含）使用）　S7766

１　施 工 歩 掛

（10基当たり）

名　　称	規　　格	単位	数量	摘　　要
木 製 駒 止	φ＝14㎝、Ｌ＝1.0m	本	10.00	防腐処理を含む
〃	φ＝14㎝、Ｌ＝1.5m	〃	10.00	防腐処理を含む
硬質塩化ビニール管（一 般 管）	ＶＰ－150　Ｌ＝0.5m	m	5.00	Ｌ＝1.0m用
〃	ＶＰ－150　Ｌ＝1.0m	〃	10.00	Ｌ＝1.5m用
一 般 世 話 役		人	(0.01) 0.08	
普通作業員（山林砂防工）		人	(0.15) 0.85	埋戻し及び転圧を含む
バックホウ運転	排出ガス対策型（第２次基準値）・油圧式 山積0.45㎥（平積0.35㎥）	h	0.52	土砂埋戻し

備考　１．構造は林業土木工事標準図による。

２．擁壁工上部で埋戻しの必要が無い個所及び擁壁工施工の際に塩ビ管を同時施工し、据付のための埋戻しが必要ない個所は、労務歩掛の（　）を使用する。

３．設置のための床掘りは別途計上する。